

神奈川県立吉田島高等学校（全日制課程単位制農業科・家庭科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～ 本校では卒業までにこのような人材育成を図ります ～

将来の目標に向かって、積極的に行動する生徒を育成するために、主体的に行動する力や課題発見力・解決力を育むとともに、校訓である「至誠勤労」を卒業までに生徒一人ひとりが個人の資質として持てるよう育成します。育むべき生徒像は次の通りです。

- 専門知識・技術を確実に習得し、将来の地域農林業や生活産業を担う人材および持続可能な社会の実現（SDGs）に貢献できる人材の育成。
- 学力の定着を図り農林業や生活産業に関わる将来のスペシャリストの育成。
- 農林業や生活産業が果たす役割を理解し、学びを社会の中で生かし、これらの産業をサポートする人間性豊かな産業人の育成。
- 自ら課題を発見し解決する力を身に付け、主体的に学ぶ意欲を高める、地域に貢献する産業人材の育成。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～ 本校ではこのような学習活動を展開します ～

単位制の農業に関する学科及び家庭に関する学科を併置する専門高校として特色ある教育活動を実施するとともに、生徒一人ひとりの進路実現を図り共通教科と専門教科を系統的に効率よく学習できるよう次の通り教育課程を編成します。

- 専門教科「農業」「家庭」の各科目を中心に、農業・家庭に関連したスペシャリストの育成のための系統的・発展的な科目を配置。
- 農業科と家庭科の併置を活かし、食料や環境など関連する分野について教科を横断した教育活動が展開できるよう教育課程を工夫。
- 進学や就職において、関連学科や産業への生徒一人ひとりの進路実現や資格取得を活用した農業・家庭に関連する科目の設置。
- 県立高校生学習活動コンソーシアムや大学・短大・専門学校、地域産業と積極的に連携し、外部人材を活用した教育活動を展開。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校への入学に際し、以下のような生徒を求めています。

- 本校の教育目標や教育内容を理解し、専門教育（農業科や家庭科）を学びたいという意欲がある生徒。
- 将来の農業科や家庭科に関わりのある進路実現のために、学ぼうとする姿勢のある生徒。
- 自己理解を深め目標を設定し、自ら課題を解決しながら主体的に行動できる生徒。
- 他者を思いやり、持続可能な社会の実現（SDGs）に貢献しようとする意欲のある生徒。
- 農業クラブや家庭クラブ、部活動等の活動を通し、他者との関わりの中で豊かな人間性を育み成長しようとする意欲のある生徒。